

## Career Interview

行政評価局評価監視官  
(農林水産、防衛担当)室調査官

# 須崎 和馬

SUZAKI KAZUMA

平成 2年 4月 総務庁採用  
九州管区行政監察局

平成 3年 4月 行政監察局企画調整課総括係

平成 5年 4月 九州管区行政監察局第一部

平成 6年 4月 統計局統計基準部統計企画課庶務係

平成 8年 4月 行政管理局行政情報システム企画課  
情報システム管理室

平成 9年 4月 行政管理局行政情報システム企画課  
情報システム管理室システム運用専門職

平成 12年 7月 行政監察局企画調整課調整係長

平成 15年 4月 大臣官房秘書課人事第一係長

平成 17年 4月 行政管理局主査(防衛・外務担当)

平成 18年 7月 行政管理局主査(宮内・国土交通)担当

平成 19年 4月 行政管理局行政情報システム企画課  
情報システム専門官

平成 23年 11月 内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室参事官補佐

平成 26年 7月 内閣官房内閣人事局参事官補佐(厚生労働担当)

平成 28年 7月 行政評価局評価監視官(農林水産、環境、防衛担当)室  
総括評価監視調査官

平成 29年 4月 現職



## ユニークな立場で、 行政をデザイン



### 【今、そしてこれから】

#### 新たな手法も用いつつ、現場の声を行政に反映

現在、行政評価局で、調査班のマネジメント業務やサポート業務に従事しています。「農業労働力の確保」調査では、従来の書面調査やヒアリング調査に加え、農家の方々と膝を交えたワークショップを開催したところ、農業現場の実情や想定外の御意見を伺うことができ、調査の射程の絞り込みなど調査設計に当たり大変参考になりました。今後も、社会情勢の変化や現場の声を肌で感じながら、業務に取り組んでいきたいと考えています。

### 【課長補佐時代】

#### 全府省相手の協議・調整で、ノウハウを得る

課長補佐クラスになった頃から数年間、行政管理局と内閣官房IT総合戦略室で、行政情報システムに関する業務に従事しました。政府横断システムの企画業務では、最新の技術動向を把握しつつ、全府省の多くの関係者と協議・調整することが求められ、メールや電話を活用しながらも、関係者と相対でやり取りする日々が続いたのですが、協議・調整の勘所や端的な話し方など、他の業務でも必要なノウハウを私なりに得ることができました。

### 【係員・係長時代】

#### 多様な業務に触れながら、行政の基本を学ぶ

政府部内で各府省に物申すというユニークな立場に引かれ、総務庁九州管区行政監察局に入庁。本庁異動後、国会対応などの総括業務を皮切りに、庶務、情報システム、評価局調査、人事、組織定員査定など多様な業務に携わり、行政の基本や論理的思考を学びました。役所は封建的でお堅いイメージがあったのですが、「やってみなはれ」精神で進取の気性に富んだ包容力ある上司に恵まれ、幅広い経験を積むことができました。

## Message

私が携わってきた業務では、各府省を始め多くのステークホルダーを通じて実態を把握し、行政のあるべき姿を考えることが多く、「聞き取り力」、「伝達力」など一定程度のコミュニケーション能力が求められますが、その上で、得意分野が異なる個性派集団の方が、面白い発想や国民目線での仕事ができると考えています。そんな、一人ひとりの個性をいかせるユニークな職場で、行政をデザインしていく仲間に加わってみませんか？